

宮代町ゼロカーボン推進協議会 令和7年度第1回会議録	
日時	令和7年6月16日（月） 9：30～11：30
場所	宮代町役場 202会議室
出席者	協議会委員：新井会長・大場委員（宮代町）、坂本副会長（埼玉りそな銀行）、鈴木委員・南委員（鈴木工務店）、尾崎委員（東武レジャー企画）、中村委員・片岡委員・増田委員（中村建設）、大島委員（南彩農業協同組合）、原委員（日本工業大学）、坂巻委員（宮代町商工会）、陰山委員（無印良品） アドバイザー：雨宮教授 事務局（町）：田邊主幹、佐藤主査、吉田主事

内容
【議 題】 ○役員選出及びアドバイザー選任 （１）宮代町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進捗管理について （２）部会（分科会）の実施について （３）脱炭素にかかる町の取組について （４）今後のスケジュールについて ○事務連絡等 【配付資料】 ・宮代町ゼロカーボン協議会 令和7年度第1回全体会議レジュメ（資料1） ・施策進捗確認シート（資料2） ・部会提案書（資料3） ・部会説明資料「わたしたちのゼロカーボン（仮称）」（資料4） ・部会参加確認書（資料5） ・オンサイト PPA モデルを用いた太陽光パネル設置（提供資料） 【議 事】 ○役員選出について 事務局： ・任期の満了に伴い、会長及び副会長の選任について、意見等確認。事務局への一任となり、会長に宮代町長、副会長に埼玉りそな宮代支店を推薦。任期は、令和8年3月31日まで。

⇒異議なし。

・アドバイザーの選任について、日本工業大学教授 雨宮隆を推薦。

⇒異議なし。

(1) 宮代町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の進捗管理について

(資料1(3～5ページ、資料2に係る説明。))

雨宮教授： ・進捗管理について、細分化し、記録する考えは明確でよい。本シートはどのような頻度で作成すればよいか。

⇒項目を埋めることができた時点で調整や共有できればと思っている。

部会の実施状況や設定内容を加味し、都度共有していこうと考えている。

・「町事業者と一緒に取り組む事業」とは。補助金か、イベントについてか詳細を教えてほしい。

⇒イベント等はもちろん、部会に事務局が参加することで一緒に事業をしていくことを想定している。部会としてだけでなく、個々での相談やシートを通じた共有も含めている。

(2) 部会(分科会)の実施について

(資料1(6～8ページ)、資料3、資料4、資料5に係る説明)

雨宮教授： 【「わたしたちのゼロカーボン」について】

今回の部会での広報活動として、初めに取り組みやすいものだと感じる。文字の大きさは程度で作成するか、写真・絵等を含め、町民の目に留まりやすい展示内容はなにか等、例があったほうが良いと思う。また、パネルを作成していく中でも今後のテーマにつながるようなアイデアも検討することも大事である。

【部会提案書について】

大小、実施のしやすさについては様々あると思うが、町のためになることであれば随時提案してほしい。

(3) 脱炭素に係る町の取組について

(資料1(スライド9～11ページ)に係る説明)

質疑なし。

(4) 今後のスケジュール

(資料1(スライド12ページ))

質疑なし。

○事務連絡

事務局： 事務局から改めて今後の事業内容、流れについて伝えた。

・第1回目の部会として、役場1階ロビーを活用したPR掲示を行う。

・具体的な事業の進捗は全体会議ではなく、担当者間で調整のうえ実施する

・部会参加に関する出欠確認及び打合せの日程調整について、提出日は6月19日（木曜日）まで

●閉会

以上